

# ゆうかり

Vol.  
41

平成25年  
6月1日

編集・発行責任者  
日野 博愛

SINCE 1957

社会福祉法人 ゆうかり学園

〒839-1216 福岡県久留米市田主丸町中尾1272-1 TEL:0943-73-0152 FAX:0943-73-0524  
<http://www.yuukari.or.jp>



4月18日に行われた移転新築の落成式にはご来賓の方を始め多くの皆様方にお祝いいただきました。「いよいよ新天地でのスタート。新たな気持ちでがんばっていきます。」

## 新天地での運営始まる

ゆうかり医療療育センター、コアラ園、耳納学園の大規模移転に伴う引越作業もどうか無事に終わり、平成25年4月1日待ちに待った新天地での施設運営が開始されました。今回の広報紙では特別にページ数を増やし、新しい施設の紹介や運営理念、今後の展望についてそれぞれの施設長に語っていただきました。

—まず始めに、理事長、新施設の竣工おめでとうございます。日野理事長 はい、永年の夢でありました大規模移転計画がようやく実現の運びとなりました。

この間、DEN建築設計事務所様、第一期工事を請け負っていただいた株式会社フジタ様ならびに福島建設株式会社様、第二期第三期工事を請け負っていただいた前田建設工業株式会社様には並々ならぬご努力をいただきましたありがとうございます。また、福岡県や久留米市を始め田主丸町、特に地域住民の皆様には温かいご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。おかげさまで立派な施設が完成いたしました。

—設備面での特徴はあります。理事長 大きな特徴として、温



落成式で挨拶をされる日野理事長

泉設備の導入と太陽光発電による新エネルギーの導入があります。温泉は一定の温度に達せず少し沸かす必要がありますが、中庭に足湯も設置し常時多くの方々が楽しんでおられます。太陽光発電は、本館棟と調理棟の屋根に配備し施設内の平均2割程度のエネルギーを供給しています。また、利用者の生活や活動スペースをすべて1階に配置したことで、耐震化整備を施したことも大きな変化です。石垣の旧施設では2階3階に利用者の生活スペースがあり、外へも自由に出にくく大変不便な思いをさせていました。新施設では好きな時に外に出て、新鮮な風を楽しむことができます。更に、地域の方々への貢献事業の一環





ゆうかり医療療育センター本館棟

として地域支援棟を建てました。地域支援棟には保護者様や学生に対する宿泊設備、大浴場の「典心の湯」、施設関係スタッフはもちろん地域の方々にも使用していただくための交流ホールや研修室などを備えています。多くの方に開放してまいりますので、活用していただきたいと思っております。

— それでは、新しい施設の特徴等についてそれぞれ語っていただきたいと思えます。まず、ゆうかり医療療育センター本館棟についてお願いします。

日野事務局長 ゆうかり医療療育センターの本館棟は、文字通り本法人の保険医療機関の玄関口で、外来診療室を始め各種検査室、リハビリ関連設備や心理治療室などを配備しています。診察室やリハビリ設備など、どの設備も以前より格段に広く充実させています。また、ダイナミックに活動するスペースには

空中懸垂設備を設け、いつでもブランコあそびのような感覚あそびができるようにしているのも特徴の一つです。本館棟が医療機関の玄関口ですので、新規利用者様や外来リハ等利用者様は、まず本館棟事務で受付をしていただくこととなります。

— 外来診療の機能が充実したと思えますが…。

本廣園長 新しい施設と旧施設の外来で最も異なっていますのは、診察室が5室になり、同じ時間帯に5名の診察が可能になりましたことでしょうか。旧施設では、時に1室で2名を診ていましたが、重要なプライバシーが守れ、なによりと思つていました。また、外来で重要なことは、インフルエンザなどの流行時、その中の1室を感染症対策として、専用の診察室に変更できることです。検査面ではレントゲン室にX線透視撮影装置と高価な全身X線CT診断装置が設置され、いずれも画像保存通信システムで、各診察室と各寮のナースステーションへ配信され、非常に便利になりました。

— リハビリ機能も充実した印象がありますか…。

本廣園長 本館のリハビリテーション室は、作業療法4室、理学療法2室、言語療法4室、その他に感覚統合療法室、音楽療法室などがあり、おひさま寮ともだち寮には多目的ルーム、リハビリテーションルームが設



足湯は気持ちいいなあ!

置されています。各寮の入所児者、そしてコアラ園利用児を含む外来児も集中して、リハビリテーションを実施して、リハビリの時間的な配分もスムーズにできるようにになりました。現在、リハビリテーションを行うスタッフは23名で、今後、外来でのリハビリテーションを希望する発達障がい児の増加を考慮しますと、まだ増員が必要でしょうか。

— 利用者様の生活については、どうでしょうか。どの病棟も明るくなり自由に屋外に出られ、ずいぶん便利になりました。

飯田看護部長 居室より直接屋外に出られるようになりましたので、天気の良い日は庭で日光浴したり、平地になったので散歩の機会が多くなったようです。中庭には足湯のコナナがあり、ますので、利用者様はよく足湯につかり、気持ちよさそうな顔をしています。利用者様の生活で大きく変化したことに、田主丸特別支援学校までバスで

— ゆうかりの強みでもある重症児・者の入所機能と医療体制まだまだ充実させる必要があるかと思えますが…。

本廣園長 おひさま寮、なかよし寮、ともだち寮のいずれも50床で、別に観察室があり、各室には酸素・吸引が配備されています。おひさま寮では人工呼吸器装着児がいますが、予備としても1台設置されています。3寮の中で、最も重症な児者が入所されており、注視を怠ることはできない状況下にあります。今後も、現在の医療態勢を続けるか、それとも2寮あるい



毎朝元気良く、学園バスで通学します。

通学をするようになったことがあります。以前は学校まで渡り廊下でつながっていたので、皆並んで歩いて登校していましたが、それより30分以上早く準備してバスで登校するようになりました。慣れてくるまでいろいろ大変だろうとは思いますが、生活にメリハリができて良いことではないでしょうか。

— 耳納学園は住居棟と作業棟に別れ、利用者様の生活にも影響があるのではないのでしょうか。

中村園長 利用者様と以前の朝の挨拶は「おはようございます」でした。それが、住居棟の事務室で仕事している職員と利用者様との現在の朝の挨拶は

— 大きな課題といえます。

— 児童発達支援センターコアラ園もずいぶん広くなりました。

事務局長 そうですね、以前に比べるとずいぶん広く、そして明るくなりました。また、子どもたちの遊ぶスペースとしてすぐ屋外に出られるということも良いことだと思つています。以前は屋外に出たくても階段や坂道、車が気になっていたので、これからは部屋の中だけでなく外でも安心して遊べます。それに屋外はすべて芝生を敷き詰めていますので、特にコアラ園の子どもさんはいっぱい走り回って、すくすく成長して欲しいと思えます。

— 耳納学園は住居棟と作業棟に別れ、利用者様の生活にも影響があるのではないのでしょうか。

中村園長 利用者様と以前の朝の挨拶は「おはようございます」でした。それが、住居棟の事務室で仕事している職員と利用者様との現在の朝の挨拶は



芝がまだ生えそろっていませんが、これからは外でもいっぱい遊べます。



「おはようございます」に続いて「行ってきます」という、何か新鮮な響きの言葉が加わりました。十数メートルですが、職住の分離が「仕事へ」行ってきます」と「家に」ただいま(帰りました)」という社会的にノーマルな挨拶を、本当に自然な成り行きで誕生させてくれたのだと思います。



耳納学園住居棟。  
向かって左が女子、右が男子の居室です。

「新たな作業の開発とかあるでしょうか。」  
中村園長 新体系へ移行する前に全職員で県内外の各種の授産施設や作業所などを見学・研修して新たな作業種目の開発を目指しました。その中には①日常的な需要性の高さ、②商品の回転性、③設備面で機械化が図れることなどから食品関係の製造を主眼として捉えてきました。製造に必要な技術面の職員育成をどうするのか、上肢機能の高利用者様が必要などの課題を

「今回の新築移転と同時に相談支援事業所の指定申請も、指定を受けました。」  
事務局長 はい、昨年度末より相談支援事業所の指定申請を行い、移転と同時に4月1日付で指定を受けました。事業所は地域支援棟の2階に配置し、事業所名は「障害者相談支援事業所夢の紀」です。障害者の総合的な相談や地域移行の支援などを行う「一般相談支援」、障害者等が障害福祉サービスを利用する際のサービス等利用計画書作成とモニタリングを行う「特定相談支援」、障害児が障害児通所支援等サービスを利用する際の相談、ならびに生活全般の相談を行う「障害児相談支援」の業務を担っていきます。久留米



耳納学園作業棟 住居棟から毎朝通勤します。

クリアして行かなければなりません。設備面は局長に配慮戴きましたので他の課題を早くクリアして実働に入りたいと思っています。

「地域への貢献といえば、地域支援棟についてお話しいただきたいと思っています。」  
事務局長 地域支援棟には、地域交流ホールや研修室、それら大浴場と宿泊設備を設けています。宿泊設備については近年、入所されているお子様を「外泊させたいが親も高齢でなかなか連れて帰れない」といった話をよく耳にしており、そのような入所利用者様とご家族の方が一泊でも一緒に過ごせるために作りました。また、将来地域移行を目指す利用者の生活体験や宿泊体験の場としても利用できます。地域交流ホールや研修室は、職員研修会や各種勉強会、催し物に利用していただきますが、地域の方々に対しても積極的に

「最後に、今後の展望についてお話しいただけますか。」  
本園長 リハビリテーションに関する項でも触れましたが、外来では発達障がい児の受診が多くなり、小児神経専門医の常勤1名、同非常勤2名の現状では、対応が難しくなるのが予想されます。一方、入所につきましては、新生児集中治療室退院後の重症児の受け入れ、短期入所では人工呼吸器装着児への受け入れをいかにするか、入所者の高齢化に伴う重度化への対応など課題は多く、今後も有能な人材の確保と育成を重視しなければなりません。



「夢の紀」は、地域支援棟の2階にあります。

市はもちろん、うきは市やその近隣地域の方々にも広く貢献していきますので、相談しの際はお気軽にご遠慮なくお申し出いただきたいと思います。

「最後に、今後の展望についてお話しいただけますか。」  
中村園長 落成式の時にも申しましたが、「障害を負った方々の医療・療育の分野に於いて長い経験と高い技術、ノウハウを

開放を行い、そうすることで地域の方々との交流を深めたいと考えています。



地域支援棟内の研修室

「どうもありがとうございました。私も職員の一人として、これからも初心を忘れず、一歩ずつ着実に歩んでいきたいと思えます。」

「最後に、今後の展望についてお話しいただけますか。」  
事務局長 そうです。ね器は立派なものですが完成しました。亡き父、日野紀典が生前書き残した夢、その夢に少しは近づけたのではないかと思っています。ただ、あとは中身の問題です。職員一人ひとりが施設を利用する方々の権利擁護に関する部分についても一度研鑽を深め、利用者主体の誰にも優しい施設運営を進めていかなければなりません。それにはやはり「福祉の原点は心である。仕事はただだけかかや、どんな心でしたかが大切である。」という基本理念を忠実に実行していくことです。

「最後に、今後の展望についてお話しいただけますか。」  
事務局長 そうです。ね器は立派なものですが完成しました。亡き父、日野紀典が生前書き残した夢、その夢に少しは近づけたのではないかと思っています。ただ、あとは中身の問題です。職員一人ひとりが施設を利用する方々の権利擁護に関する部分についても一度研鑽を深め、利用者主体の誰にも優しい施設運営を進めていかなければなりません。それにはやはり「福祉の原点は心である。仕事はただだけかかや、どんな心でしたかが大切である。」という基本理念を忠実に実行していくことです。

持つ法人」として今後より求められるものは、施設種別など縦割りではなく一人の障害者様に對する全人全生的な支援です。医療・訓練面から見た障害程度や身体能力、生活・心理面から見た生活能力・理解力などの判定により、その方の予後・将来を予見し、その各年代に際した適切な助言・支援を、社会的機関も含めて連携して行っていくことがより必要となると思います。理事 そうですね。ね器は立派なものですが完成しました。亡き父、日野紀典が生前書き残した夢、その夢に少しは近づけたのではないかと思っています。ただ、あとは中身の問題です。職員一人ひとりが施設を利用する方々の権利擁護に関する部分についても一度研鑽を深め、利用者主体の誰にも優しい施設運営を進めていかなければなりません。それにはやはり「福祉の原点は心である。仕事はただだけかかや、どんな心でしたかが大切である。」という基本理念を忠実に実行していくことです。



# 利用者や保護者の声

長年、ゆうかり学園を利用されてきた利用者様や保護者の方々にも感想を伺いました。

なかよし寮 木村さん、武藤さん、大場さん、平井さん  
温泉に入れてよかったです。  
4人部屋でよかったです。  
足湯があつてよかったです。  
広すぎて分らない。

おひさま寮 石川智美さん  
引越して、毎日楽しいです。  
散歩について、電車を見たいです。  
みなのおひさまに遊びに来てね。

ともだち寮 山田高義さん  
4月1日に移転をしました。  
僕の感想は、フロアが明るい、広いです。部屋も明るい、訓練室も広い、明るいです。トイレも広いです。お風呂も広いです。温泉が気持ちいいです。  
毎日、楽しく生活しています。

耳納学園 久保和幸さん  
まず始めに、今回の大規模な事業所移転に携わっていただきました関係者の皆様に心から感

謝いたします。「本当にありがとうございました。もうございました。」

新しい建物を使用して感じたことは、とても使用しやすい設計になっているということです。今までは違って、作業が終わり部屋に戻ると一人部屋なので相手に気を遣うこともなく、またエアコンも完備されているので暑さ寒さを感じずに夜を快適に睡眠できることが嬉し

いす。移転に立ちあえて嬉し  
いす。移転に立ちあえて嬉し  
いす。移転に立ちあえて嬉し  
いす。移転に立ちあえて嬉し



ひとり部屋なのでゆったりできます。

## 連合保護者会会長

中野良博様

連合保護者会の会長を去年からしています中野です。前会長の稲光様のようにはなかなかいきませんが私なりに頑張っていますので皆様の協力をお願い致します。

私の子は、ともだち寮で毎日を楽しんで生活しています。ゆうかり学園にお世話になりましたのは、田主丸養護学校(田主丸特別支援学校)を卒業する前からです。私は建築の構造設計をしておりです。ゆうかり学園の移転新築工事に当たり、1期工事から3期工事まで構造設計することができ感謝しています。設計後も工事に現場を訪ね、配筋検査や鉄骨の詳細に立ち会ってきました。今までは田主丸特別支援学校の横の坂は雪が降ると心配でしたが、移転後は何の心配もなく面会やお迎えができて、たいへん喜んでいきます。この先、もっともつと良い、ゆうかり学園になることを心より願っております。

## コアラ園

焼山幸輝くんのお母様

移転新築、おめでとうございます。新しくなったコアラ園は、どの部屋も日当たりがよく壁紙にデイズ二の模様を使用している部屋もあり、子どもたちが喜ぶなと思えました。

また、授乳室やおむつ交換室があり、小さい兄弟を連れてくるお母さんたちにとっては周りを気にせず用事を済ませることができ、とても助かります。広くなったコアラ園で楽しくのびのびと訓練や保育をして欲しいと思います。  
— おいそがしい中、どうもありがとうがとうございました。これからも皆様の声に誠実にお答えしていきます。

## 太陽光発電設備設置のお知らせ

このたび新エネルギー導入促進協議会から、平成24年度独立型再生可能エネルギー発電システム等対策補助金の交付を受けて、左記の事業を完了致しました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、新エネルギー導入促進協議会を始め、ご協力賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。

## 記

- 一、事業名 独立型再生可能エネルギー発電システム等導入促進対策事業
  - 二、規模等 発電出力90kw
  - 三、目的・内容 太陽光発電設備を導入することで、地球環境の保全並びに新エネルギー利用の意識の向上
  - 四、総事業費 55,000千円
  - 五、補助金 20,000千円
  - 六、設置棟 本館棟、調理棟 以上
- 社会福祉法人ゆうかり学園  
理事長 日野 博愛



太陽光パネルは本館棟と調理棟の屋根に設置されています。



# こえだ物語 36

## 「ミュージックフェスティバル」

### ― 皆で一つの音を ―

今回は、浮羽ライオンズクラブ主催の音楽イベント「ミュージックフェスティバル」について紹介します。うかり医療療育センターからは利用者様4名、職員3名が参加されました。今回のインタビュ―は、参加された職員の見聞第一課・花田主任に伺いました。

― まず、ミュージックフェスティバルとはどのようなものなのでしょう。―

浮羽ライオンズクラブ主催の音楽イベントで、うきは市白壁ホールで毎年行っております。内容としては、田主丸町、うきは市の小、中、高の学生が様々な音楽を管楽器、打楽器、マーチング等で表現されます。私達は利用者様の歌にギターとピアノ、打楽器を使い表現しています。



演奏前のインタビュー。上手く喋れたかな？

― 参加するようになったきっかけは何でしょう。―

学園内のレクリエーションで利用者様の歌に合わせ演奏したり、うかり学園のスタッフで結成したバンド演奏を披露していたところ、日野理事長よりミュージックフェスティバルの話しを頂き、昨年より参加しています。

― 周囲の反応や、参加した利用者様の反応はどうでしたか。―

利用者様は冗談等を言いながら色々なアイデアを出され、楽しく練習をされていました。本番は少し緊張されていました。堂々とした歌や踊りの表現をされ、毎回感動しています。また私達は利用者様やスタッフの詩を取り入れたオリジナル曲も披露しておりました。良い歌ですね。や「感動しました」等の声を掛けられ嬉しく思っています。



今までの練習した分、本番は上手にできてました。

― 音楽を通して利用者様との触れ合いや、皆で一緒に活動を行う上で気をつけている点はありませんか。―

音楽は音を楽しむ事が目的であり、苦痛やストレスになってはいけないと思っています。また一人の利用者様の不得意な事

は他の利用者様やスタッフがフォローし、一人一人の利用者様が得意な事を楽しくやることで、いつの間にか音楽になっていく雰囲気作りを考えています。



スタッフも一生懸命演奏しています!!

― 最後に一言お願いします。―

私はいつも元気をもらっている利用者様に対し何か出来るかかと考え、11年前にうかり学園のスタッフでバンドを結成し、音楽活動を行っています。そしてこの音楽活動では不得意なところが仲間がフォローし、自分が出る得意な音を楽しむ事で大きな調和が生まれ、人を感動させたり、勇気づけたり、楽しませたりすることが出来ます。私は音楽を通して利用者様の素晴らしい才能や笑顔をたくさん見ることが出来ました。また様々な人と出会う事が出来ました。それも音楽の力と思っています。今後も音楽で利用者様の生活が少しでも豊かになって頂ければ幸いです。どうもありがとうございました。これからも利用者の方々が楽しく過ごせるように、一緒に音楽活動を楽しんで下さい。

## 今日の仲間 24

新天地へ移動して少しづつ慣れてきた頃だと思えます。また、学校への通学が変わり不安になっているかも知れませんが、元気な新一年生達を紹介したいと思います。

### 質問

- ①自己紹介をお願いします。
- ②新学期になり、挑戦したい事？
- ③移転して気に入っている所は？

### 中学部

なかよし寮 安部 裕大くん



①おもちゃで遊んだり、歌を歌ったりするのが大好きです。

②みんなと楽しくあそびたいな。



なかよし寮 宮野 翔太くん



なかよし寮 津留崎 文二くん



なかよし寮 高口 一貴くん



なかよし寮 高口 一貴くん

おひさま寮 久間 愛美さん



①こんにちは。おひさま寮の高校一年生、久間愛美です。女子高校生になったんで今からいっぱい楽しんでいます。スマホ使ってブログでもしちやおうかなあ。よろしくね。



なかよし寮 吉田 翔くん



なかよし寮 吉田 翔くん



なかよし寮 吉田 翔くん



なかよし寮 吉田 翔くん



なかよし寮 吉田 翔くん



なかよし寮 吉田 翔くん



なかよし寮 吉田 翔くん

おひさま寮 久間 愛美さん



# 施設だより

— こんな楽しい事がありました —

## セルフ耳納学園

### 開園記念行事！ 1日 レクリエーション



プロの方の協力を得て本格的な美味しい焼きそばを焼いていただきました。



移転してきて初めての行事。外で食べると特別に美味しいよ～♡

## 障害者支援センターちとせ

### ～貼り絵作品～



△みんなで協力して作りました。この迫力！ビヘ～!!

### ～節分～



△今年の鬼は弱っちなぁ～見掛け倒した！「いえ、皆さんが強いんです・・・」

### ～書初め～



今年で成人になります！  
僕も大人の仲間入り☆キララン(0)



△お上手！字にパワーがみなぎってますね!!

## 千歳療護園

### ～買物外出～

久留米ゆめタウンに出かけました。大好きなお寿司を食べました。満足・満足♡



△僕はフードコートでコーヒータイム☆おいしい食事と楽しい会話で気分転換ができました。

### ～誕生会～



△2月の誕生会で還暦のお祝いをしてもらいました。生まれ育った故郷のビデオのプレゼントに感激しました。

### ～全員集合～



△4月17日に開園記念行事が行われました。楽しいゲームの後に皆で初めての記念撮影。夕食には豪華なお弁当を食べてお祝いをしました。



### コアラ園

#### ～公開療育～



△よーくねらって、風船パUNCH。



ソロでのピアノ演奏がんばりました。▽

マクッキングで白玉パフェ作ったよ！



△いちごちゃんになって太鼓の演奏をがんばりました。

### おひさま寮

#### ～修了式～



△保育の修了式。1年間頑張りましたね。

#### ～節分行事～



△節分行事。ひゃ～、鬼さん怖～い！

#### ドライブ外出

△アウト行くのかな？



### ながよし寮

#### ～節分行事～



△私達が今年の年男と年女です

みんなでオニを▷やっつけろ～



△かわいいお内裏様とお雛様が並びました

お雛様▷大好き！



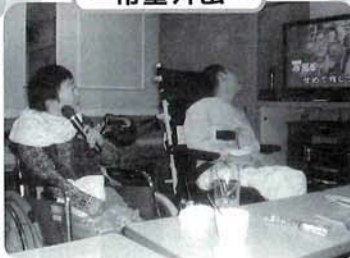
### ともだち寮

#### ～節分行事～



△みんなで豆まきです！

#### ～希望外出～



△カラオケに行きました。ノリノリでしよ☆

#### ～ドライブ外出～

▽ 甘木水の文化村に行きました。









平成25年度事業計画

1、重点項目

①大規模移転計画について

平成22年23年度耐震化施設整備事業（二期工事）として整備したゆうかり医療療育センター、自主財源整備（二期工事）のコアラ園・地域支援棟及び24年度老朽化補助事業の耳納学園新築工事（三期工事）は3月末にすべての工事が完了したので4月1日より田主丸町中尾にて新規にオープンする。また千歳療護園については久留米市へ協議書を提出しており、25年度国庫補助事業として内定を受け次第、現説・入札を実施し26年4月1日オープンを目指すこととする。なお、4月18日に落成記念式典を地域支援棟交流ホームにて挙行する。

来年4月1日改定予定の診療報酬については明らかではないが全国肢体不自由児施設運営協議会・重症心身障害福祉協会より厚生労働大臣へそれぞれ要望書を提出しており、これらが実現するよう全国肢体不自由児施設運営協議会等関係機関と連携をとりながら積極的に取り組んでいくこととする。

⑤地域福祉の推進

現在、久留米市へ相談支援事業について協議書を提出しているところであり、これが認可を受け次第、新築した地域支援棟を活用し、更なる地域福祉の充実を図っていくこととする。

②新会計への移行  
25年4月1日より社会福祉法人新会計基準へ移行を行うこととする。

2、定例事業

③利用者の接遇向上・職員の資質向上  
法人及び各施設の安定的な経営を図るためには、利用者の接遇向上及び職員の資質向上さらには優秀な人材の確保等が必要であり、これまで以上に職員研修等の機会・充実を図ることにより、利用者本位のサービスを一層充実させることに努める。

①韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業  
韓国瑞林福祉院との14回目の交流研修事業については現在折衝中であり、5月または6月に交流研修を行う。

②盆踊・花火大会

④医療法・診療報酬等に対する対応

7月25日（木）、久留米市、久留米市社会福祉協議会の後援をいただき、田主丸町植木農業協同組合、福岡県緑化センターを会場として開催する。

③運動会の開催

恒例の大運動会を10月20日（日）、田主丸特別そ支授学校運動場において開催する。

④耳納学園展示即売会

第7回目となるゆめタウン久留米での展示即売会を26年1月初旬に開催する。

3、その他の事業

①移転記念事業の実施

2010年10月17日（日）ゆうかり学園運動会のプログラムに、又10月23日（日）そよ風ホールにて【モンゴル国立子ども宮殿少年少女民族音楽合奏団】を招き、利用者様、ご家族並びに地域の住民の皆様演奏を楽しんでいただいたところである。今、社会福祉法人のあり方の一つに地域に向けた事業への取り組みが求められている。その一環として、新築移転を記念し、地域貢献事業を目的に11月中旬、「田主丸町そよ風ホール」を会場として社会福祉法人ゆうかり学園主催による開催に向け準備を進めている。尚、入場料は無料とし、それに係る経費はゆうかり学園負担とする。

平成24年度事業報告

1、評議員会・理事会の開催状況

第一回評議員会及び理事会  
平成24年5月22日（火）

第二回理事會

平成24年9月6日（木）

第二回評議員会及び第三回理事會

平成24年12月3日（金）

第三回評議員会及び第四回理事會

平成25年3月26日（火）

2、平成24年度心身障害児者の施設利用状況

施設	施設利用状況			短期入所		日中一時支援	
	定員	延べ人数	1日平均	入所率	利用者	延べ	利用者
ゆうかり医療療育センター(医療型障害児入所)	(150)	10,055名	27.5名	81.1%	12名	293日	18名
ゆうかり医療療育センター(療養介護)		34,396名	94.2名				417件
コアラ園(児童発達支援)	(20)	2,259名	9.3名				
コアラ園(放課後等デイサービス)	(10)	26名	0.1名				
耳納学園(就労継続支援B型)	(40)	12,377名	33.9名	84.8%			
耳納学園(施設入所支援)	(34)	12,377名	81.7名	99.7%			
千歳療護園		30,282名	83.0名	103.7%	108名		1名
ちとせ		1,627名	6.5名				

3、大規模移転関係の完了

23年度に完了した二期工事（ゆうかり医療療育センター）に続き、二期工事（コアラ園及び地域支援棟）を前田建設工業㈱が三期工事（耳納学園）も同じく前田建設工業㈱の施工にて、2月末日完成を目的に着手し、平成25年

3月29日、前田建設工業㈱より二期、三期工事の引き渡しを受け、22年度よりスタートした建築工事のすべてが完了した。新施設の概要及び工事の概要については別紙のとおりであった。

移転に伴う各種手続き（病院開設関連や施設認可関係、診療報酬関係等）は多岐にわたり、かなりの労力を必要としたが、関係部門、関係機関との連携のもと4月1日付で必要手続きを完了することができた。

また、実際の移転に関しては引越委員会を昨年の10月に発足させ、全職員一丸となって準備を行った。平成25年3月21日より多くの支援者の協力をいただきながら備品等の運搬を行い、4月1日新天地での事業を開始できるようになった。利用者様の移動に関しては、3月30日より4月3日までを一時帰省期間としてご家族の協力を仰いだ。帰省できない利用者様については4月1日の午前中に佐賀整肢学園の強力な助っ人の力を借りながらスムーズに新施設への移動を行った。

なお、現在千歳療護園の移転新築について久留米市へ協議書を提出しており、これが内示を受ければ25年度中に建築工事を行うこととする。

4、新法（改正児童福祉法）への対応  
平成24年4月1日、児童福祉法が改



正されたので、福岡県当局と協議を行い、以下のごとく変更した。

肢体不自由児施設ゆうかり学園定員60名、重症心身障害児施設第二ゆうかり学園定員90名を、経過措置の特例として医療型障害児入所施設定員150名、障害者支援施設（療養介護事業所）定員150名とし、名称もゆうかり医療療育センターと変更した。また肢体不自由児施設通園部門コアラ園については報酬との兼合い等を考慮し、児童発達支援センター（福祉型）に変更した。今後については経過措置後の流れを注視しながら関係団体と連携し対応していくこととする。

5、診療報酬改定への対応  
26年度診療報酬改定については全国肢体不自由児施設運営協議会、重症心身障害福祉協会それぞれ独自の内容で国へ要望書を提出した。今後とも更に関係団体との連携を密にし、26年4月の診療報酬改定へ向けて粘り強く陳情を行っていくこととする。

6、平成24年度福岡県障害者自立支援基盤整備事業  
以下の通り補助金にて整備を行った。N I C U 退院児童受入のための人工呼吸器等の整備（ゆうかり医療療育センター）人工呼吸器2,684,105円、生体情報モジュール1,179,

360円事業費計3,863,485円、うち補助金額3,863千円であった。新体系サービスの基盤整備の拡充・充実のための設備整備（耳納学園）プロパンガス竈2,945千円、うち補助金額2,945千円であった。

7、独立型再生可能エネルギー発電システム等導入促進対策事業  
新築なったゆうかり医療療育センター本館棟及び調理棟屋上に計90キロワットの太陽光発電設備を整備した。総事業費55,000千円、うち補助金20,000千円であった。

8、利用者のサービス向上に関する事項  
苦情解決委員会をはじめとする各委員会活動をを通じて、利用者様のサービスの向上、並びに職員の意識向上に努めた。しかし、残念なことに福岡県適正化委員会へ匿名の苦情があった。職員の言葉づかいの悪さ、態度の悪さ等の指摘があり、その改善を求める内容であり、法人としてはこのことを真摯に受け止め改善を図るべく対応した。

9、定例事業  
①盆踊り・花火大会の開催

恒例の盆踊り花火大会は本年度で27回目を数え、平成24年7月26日（木）、田主丸町植木農業協同組合、福岡県緑化センターを主会場として開催した。今回はすぐ近くまで来ていた雨雲が、会場の熱気を察したためか襲って来る事もなく盛大に無事終了することが出来た。

②運動会の開催  
本年は平成24年10月14日（日）、田主丸特別支援学校運動場にて盛大に開催した。天候にも恵まれ、久留米大学チアリーディング部と利用者様、職員のコラボレーションで会場が一体となり楽しい一日を過ごす事ができた。

③韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業  
本年は4月14日から17日まで当法人より5名（団長：植松たみ子）が瑞林福祉院を訪問し、17日の帰国時に瑞林福祉院より4名（団長：金美秀）が当法人を訪れ20日まで有意義な交流研修を行った。

④耳納学園展示即売会  
第6回目となる恒例の展示即売会を本年度は1月11日（金）から14日（月）まで『ゆめタウン久留米ウエストコート』にて開催した。本年も来客数は多くても売り上げがなかなか伸びずに終わってしまっ。来年度はさらに売り上げ

を伸ばすべく集客対策に万全を期すなどの工夫を重ねていくこととし、今後も、ゆめタウン久留米様にご協力をいただきながら継続的に開催していくこととする。

10、職員研修事業（園内）  
①外部講師による人権研修  
②新任職員研修  
11、委員会活動  
苦情解決委員会をはじめ各委員会活動を活発に行ってきた。

恒例の盆踊り花火大会は本年度で27回目を数え、平成24年7月26日（木）、田主丸町植木農業協同組合、福岡県緑化センターを主会場として開催した。今回はすぐ近くまで来ていた雨雲が、会場の熱気を察したためか襲って来る事もなく盛大に無事終了することが出来た。

②運動会の開催  
本年は平成24年10月14日（日）、田主丸特別支援学校運動場にて盛大に開催した。天候にも恵まれ、久留米大学チアリーディング部と利用者様、職員のコラボレーションで会場が一体となり楽しい一日を過ごす事ができた。

③韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業  
本年は4月14日から17日まで当法人より5名（団長：植松たみ子）が瑞林福祉院を訪問し、17日の帰国時に瑞林福祉院より4名（団長：金美秀）が当法人を訪れ20日まで有意義な交流研修を行った。

④耳納学園展示即売会  
第6回目となる恒例の展示即売会を本年度は1月11日（金）から14日（月）まで『ゆめタウン久留米ウエストコート』にて開催した。本年も来客数は多くても売り上げがなかなか伸びずに終わってしまっ。来年度はさらに売り上げ

を伸ばすべく集客対策に万全を期すなどの工夫を重ねていくこととし、今後も、ゆめタウン久留米様にご協力をいただきながら継続的に開催していくこととする。

10、職員研修事業（園内）  
①外部講師による人権研修  
②新任職員研修  
11、委員会活動  
苦情解決委員会をはじめ各委員会活動を活発に行ってきた。

財産目録	金額
資産・負債の内訳	
I 資産の部	
1. 流動資産合計	1,326,822,117
2. 固定資産合計	3,770,862,340
資産合計	5,097,684,457
II 負債の部	
1. 流動負債合計	572,830,050
2. 固定負債合計	646,018,796
負債合計	1,218,848,846
差引純資産	3,878,835,611

	予算	決算
經常収入計(1)	2,246,488,962	2,220,919,872
經常支出計(2)	2,455,001,932	2,391,784,842
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-208,512,970	-170,864,970
施設整備等収入計(4)	23,863,000	23,863,000
施設整備等支出計(5)	818,564,000	648,656,896
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-794,701,000	-624,793,896
財務収入計(7)	824,168,000	823,316,295
財務支出計(8)	15,000,000	15,928,030
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	809,168,000	807,388,265
予備費(10)	595,039,790	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-789,085,760	11,729,399
前期末支払資金残高(12)	789,085,760	789,258,200
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	800,987,599

資産の部		負債の部	
流動資産	1,090,796,632	流動負債	378,088,326
固定資産	3,330,075,763	固定負債	657,954,711
基本財産	2,369,204,412	負債の部合計	1,036,043,037
その他の固定資産	960,871,351	純資産の部	
		基本金	85,633,771
		国庫補助金等特別積立金	1,019,160,927
		その他の積立金	578,267,461
		次期繰越活動収支差額	1,701,767,199
		(うち当期活動収支差額)	-244,390,591
		純財産の部合計	3,384,829,358
資産の部合計	4,420,872,395	負債及び純資産の部合計	4,420,872,395